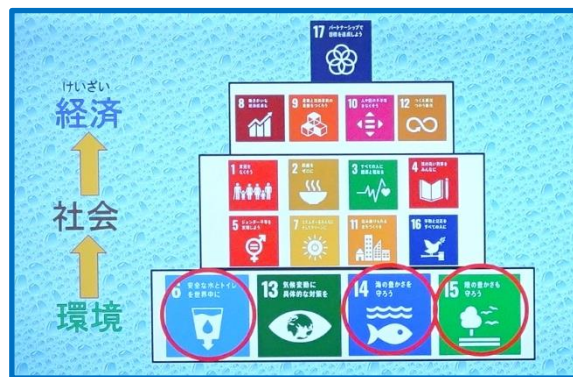


【4年】「水」を守るために自分にできること

4年生は、社会科「水はどこから」の単元で、日常生活で使う水道水がどのようにして作られて私たちのもとに届き、生活を支えているのかについて学んできました。さらに、総合的な学習の時間に、学校の近くを流れる更紗川に出かけて川の水質を調べ、水と環境との関係について学びを深めている学級もあります。

そして、今週10日(火)には、岡崎市環境政策課の方にご来校いただき、パックテストによる川の水質調査の実演を交えながら、水資源の大切さについて教えていただきました。その中で、SDGsの17の目標のうち、水に関わる項目は3項目あり、それらはいずれも私たちの生活を支える土台となる貴重なものであるという話が印象的でした。こうした話を聞いて、授業の振り返りでは、「食器を洗う前にあらかじめ汚れをふき取り、できるだけ汚れた水を流さないようにする」「トイレの水を流すときは、大と小を使い分けて節水を心掛ける」など、子供たちは、今後、日常生活の中で自分にできることをやろうとする強い思いをプリントに記していました。今回の学びが、子供たちの日常での実践に結びつくことを信じています。



▲SDGsの17の目標の関係



▲水を守るために「自分にできること」を書く子供たち



史上初の快挙！藤井聡太さんが八冠に輝く！

昨日11日(水)に、将棋の藤井聡太さんが、史上初となる将棋の八大タイトル独占(八冠)を達成しました。藤井さんは、愛知県瀬戸市出身ということもあり、この地方は今回の朗報に大盛り上がりとなりました。5歳から将棋を始めた藤井さんは、その後順調に実力を伸ばし、今ではAIをも上回る指し方ができると言われています。しかし、幼い頃は勝負に負けるととても悔しくて大泣きし、次に勝つためにはどうすればよいかを自ら考え、指し方の研究に取り組んだそうです。こうした自らを高める主体的な姿勢と、それを温かく見守り、傍で応援し続けたご家族の支えがあってこそ、この偉業が成し遂げられたのでしょうか。



▲偉業を達成した藤井八冠 (Yahoo! News より)